

2025 年度

評価のしおり 2年生



京都市立藤森中学校

2年生の評価に関する観点・規準

観点	知 知識・技能	思 思考・判断・表現	態 主体的に学習に取り組む態度
評価規準	<p>第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち 350 字程度から 450 字程度までの漢字を読むこと。</p> <p>また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うこと。</p> <p>抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすること。</p> <p>単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解するとともに、話や文章の構成や展開について理解を深めること。</p> <p>敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使うこと。</p>	<p>目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討すること。自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫すること。資料や機器を用いるなどして、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫すること。論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること。互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめること。</p>	<p>国語に対する関心を深め、進んで話し合ったり、工夫して書いたり、読書したりして生活を向上しようとしていること。自主的な調べ学習やノートまとめを進めること。</p>
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・小テスト ・単元テスト ・授業課題 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・単元テスト ・授業課題 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元テスト ・授業課題 ・ふりかえり

社会科

2年生の評価に関する観点・規準

観点	知 知識・技能	思 思考・判断・表現	態 主体的に学習に 取り組む態度
評価 規 準	<ul style="list-style-type: none">日本の地理的特色、世界と日本の歴史に関する知識を身につけ、そのしくみを理解している。教科書や資料、授業で学習したことから様々な情報を選び、まとめる技能を身につけている。	<ul style="list-style-type: none">日本の地理的特色、世界と日本の歴史について多面・多角的に考察し、思考・判断したことを自分なりの言葉で説明し、表現している。	<ul style="list-style-type: none">日本の地理的特色、世界と日本の歴史について意欲的に粘り強く学習しようとしている。また、自身の学習過程を振り返り、学習状況に応じた取り組みを行っている。
評価 方 法	<ul style="list-style-type: none">定期テスト小テスト授業成果物ポートフォリオ (学習の振り返り)	<ul style="list-style-type: none">定期テスト小テスト授業成果物ポートフォリオ (単元の振り返り)	<ul style="list-style-type: none">定期テスト小テスト授業成果物ポートフォリオ (学びの振り返り)

数学科

2年生の評価に関する観点・規準

観点	知 知識・技能	思 思考・判断・表現	態 主体的に学習に取り組む態度
評価規準	<p>① 式の計算についての用語を理解し数量関係や数の性質を文字式で表したり、意味を読みとったりすることができる。また、多項式の加減や単項式どうしの乗除ができ、目的に応じて、等式変形をすることができる。</p> <p>② 連立方程式やその解の意味を理解し、連立方程式の必要性とその意味を理解している。また、簡単な連立方程式を解くことができる。</p> <p>③ 一次関数の意味を理解し、二元一次方程式を「関数を表す式」とみることができる。</p> <p>④ 平行線、角の性質、平面図形の合同の意味、三角形の合同条件、証明の必要性和意味、その方法を理解することができる。</p> <p>⑤ 直角三角形の合同条件、証明の必要性和意味とその方法について理解することができる。</p> <p>⑥ 確率の必要性和意味を理解し、簡単な場合について確率を求めることができる。</p> <p>⑦ 箱ひげ図や四分位範囲の意味を理解し、データを整理し、箱ひげ図で表すことができる。</p>	<p>① 文字を用いた式を具体的な場面で活用し、数量の関係を説明することができる。</p> <p>② 連立方程式を解く方法を考え、解くことができ、具体的な場面で活用することができる。</p> <p>③ 2つの数量について、変化や対応の特徴を見つけ、表・式・グラフを互いに関連付けて考え、表すことができる。</p> <p>④ 基本的な平面図形の性質、平行線や角の性質、三角形の合同条件などをもとにして、図形の性質を論理的にたしかめ、説明することができる。多角形の内角の和や外角の和などを予想し、それが正しいことを考察し表現することができる。</p> <p>⑤ 三角形や平行四辺形の性質を論理的にたしかめ、証明から新たな性質を見つけたり、活用したりすることができる。</p> <p>⑥ 同様に確からしいことに着目し、確率の求め方を考え、表現することができる。</p> <p>⑦ 箱ひげ図や四分位範囲を使って、データの分布の傾向を比較し、考え、判断することができる。</p>	<p>① 文字の式について粘り強く考え、生活や学習に生かそうとしている。また、問題解決の過程を振り返り、改善しようとしている。</p> <p>② 連立方程式について粘り強く考え、生活や学習に生かそうとしている。また、問題解決の過程を振り返り、改善しようとしている。</p> <p>③ 一次関数について粘り強く考え、生活や学習に生かそうとしている。また、問題解決の過程を振り返り、改善しようとしている。</p> <p>④ 平面図形について粘り強く考え、生活や学習に生かそうとしている。また、問題解決の過程を振り返り、改善しようとしている。</p> <p>⑤ 図形の性質などの証明について粘り強く考え、生活や学習に生かそうとしている。また、問題解決の過程を振り返り、改善しようとしている。</p> <p>⑥ 確率について粘り強く考え、生活や学習に生かそうとしている。また、問題解決の過程を振り返り、改善しようとしている。</p> <p>⑦ 箱ひげ図や四分位範囲について粘り強く考え、生活や学習に生かそうとしている。また、問題解決の過程を振り返り、改善しようとしている。</p>
評価方法	<p>○定期テスト</p> <p>○小テスト</p> <p>○単元テスト</p> <p>○授業の課題</p>	<p>○定期テスト</p> <p>○小テスト</p> <p>○単元テスト</p> <p>○レポート</p> <p>○ふりかえり</p> <p>○授業の課題</p>	<p>○定期テスト</p> <p>○小テスト</p> <p>○単元テスト</p> <p>○レポート</p> <p>○ふりかえり</p> <p>○授業の課題</p>

理科

2年生の評価に関する観点・規準

観 点	知 知識・技能	思 思考・判断・表現	態 主体的に学習に 取り組む態度
評 価 規 準	「化学変化」「生物の体のつくりと働き」「気象要素と天気の変化」「電流、磁界に関する現象」について理解しているとともに、それらの観察、実験などに関連する技能を身に付けている。	「化学変化」「生物の体のつくりと働き」「気象要素と天気の変化」「電流、磁界に関する現象」について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、関係を見いだして表現している。	「化学変化」「生物の体のつくりと働き」「気象要素と天気の変化」「電流、磁界に関する現象」に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
評 価 方 法	定期テスト 章テスト 実技テスト 確認プログラムプレテスト	定期テスト 自然研究 単元末レポート 授業課題（単元の問いに対する考察）	定期テスト 自然研究 章テスト 単元末レポート 授業課題（単元の問いに対する考察） 確認プログラムプレテスト

音楽科

2年生の評価に関する観点・規準

観 点	知 知識・技能	思 思考・判断・表現	態 主体的に学習に 取り組む態度
評 価 規 準	<p>表現 歌唱</p> <ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。(知) ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能及び全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付けている。(技) <p>表現 器楽</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。(知) ・創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付けている。(技) <p>表現 創作</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音の重なり方や反復・変化・対照などの構成上の特徴について表現したいイメージとかわらせて理解している。(知) ・創意工夫を生かした表現で音楽をつくるために必要な課題や条件に沿った音の選択の技能を身に付けている。(技) <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解している。 	<p>表現 歌唱・器楽</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽曲の旋律、強弱、形式、速度、リズム、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、そのような歌唱表現や器楽表現をするかについて思いや意図をもっている。 <p>表現 創作</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音の重なり方や反復・変化・対照などの構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽曲の音楽要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、よさや美しさを味わって聴いている。 	<p>表現 歌唱・器楽</p> <ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造などとの関わりや歌詞の内容に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 ・リコーダーの音色や響きと奏法との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。 <p>表現 創作</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音の重なり方や反復・変化・対照などの構成上の特徴に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に創作の学習内容に取り組もうとしている。
評 価 方 法	<ul style="list-style-type: none"> ・演奏観察 ・実技テスト ・ワークシート (プリント・ロイロノート) 	<ul style="list-style-type: none"> ・演奏観察 ・実技テスト ・レポート課題 ・ワークシート (プリント・ロイロノート) 	<ul style="list-style-type: none"> ・演奏観察 ・実技テスト ・ワークシート ・ふりかえりシート

美術科

2年生の評価に関する観点・規準

観 点	知 知識・技能	思 思考・判断・表現	態 主体的に学習に 取り組む態度
評 価 規 準	対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができる。	自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができる。	主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養える。
評 価 方 法	<ul style="list-style-type: none"> ・観察（表現・鑑賞） ・小テスト ・作品 ・ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察（表現・鑑賞） ・小テスト ・作品 ・ワークシート ・ふりかえり 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察（表現・鑑賞） ・作品 ・小テスト ・ワークシート ・ふりかえり

保健体育科

2年生の評価に関する観点・規準

観 点	知 知識・技能	思 思考・判断・表現	態 主体的に学習に 取り組む態度
評 価 規 準	運動の合理的な実践に関する具体的な事象や生涯にわたって運動を豊かにするための理論について理解しているとともに、運動の特性に応じた基本的な技能を身につけている。また、個人生活における健康・安全について科学的に理解しているとともに、基本的な技能を身に付けている。	自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。また、個人生活における健康に関する課題を発見し、その解決を目指して科学的に思考し判断しているとともに、それらを他者に伝えている。	運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、運動に進んで取り組もうとしている。また、自己の健康の保持増進についての学習に進んで取り組もうとする。
評 価 方 法	<ul style="list-style-type: none"> ・観察（授業の様子） ・実技テスト ・レポート ・定期テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察（授業の様子） ・個人カード ・保健ノート ・レポート ・定期テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察（授業の様子） ・個人カード ・保健ノート ・レポート

技術・家庭科（技術分野）

2年生の評価に関する観点・規準

観 点	知 知識・技能	思 思考・判断・表現	態 主体的に学習に 取り組む態度
評 価 規 準	生活や社会で利用されている生物育成の技術についての科学的な原理・法則や基礎的な技術の仕組み及び、生物育成の技術と生活や社会、環境との関わりについて理解しているとともに、安全・適切な栽培または飼育、検査等ができる技能を身に付けている。	生物育成の技術に込められた問題解決の工夫について考える力を身に付けている。 生活や社会の中から生物育成の技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、京みずなを栽培する実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けているとともに、生物育成の技術を評価し、適切な選択と管理・運用の在り方や、新たな発想に基づく改良と応用について考えている。	主体的に生物育成の技術について考え、理解しようとしている。 よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生物育成の技術を工夫し創造しようとしている。
	電気、運動、熱の特性等の原理・法則と、エネルギーの変換や伝達等に関わる基礎的な技術の仕組み及び保守点検の必要性について理解している。	エネルギー変換の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。	主体的にエネルギー変換の技術について考え、理解しようとしている。
	情報通信ネットワークの構成と、情報を利用するための基本的な仕組みを理解し、安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる技能を身に付けている。	問題を見いだして課題を設定し、使用するメディアを複合する方法とその効果的な利用方法等を構想して情報処理の手順を具体化するとともに、制作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、情報の技術を工夫し創造しようとしている。
評 価 方 法	定期テスト 技能テスト 学習プリント 単元テスト	学習プリント 作業記録 レポート ポートフォリオ	観察（授業の様子） 学習プリント 作業記録 技能テスト ポートフォリオ

技術・家庭科（家庭分野）

2年生の評価に関する観点・基準・項目

観点	知 知識・技能	思 思考・判断・表現	態 主体的に学習に 取り組む態度
評価 基準	<ul style="list-style-type: none"> 適切な食品の選択、安全面と衛生面を考えた調理の仕方、材料に適した加熱調理の仕方を理解している。 幼児の発達と生活の特徴、幼児にとっての遊びの意義について理解している。 住居の基本的な機能や家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ①調理の仕方，調理の計画 ②幼児との関わり方 ③家族の安全を考えた住空間の整え方 ①～③について自分の生活と結び付けて課題を設定したり、課題解決に向けて工夫・改善したり、考えたことを論理的に表現したりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ①食品の選択や調理の仕方 ②幼児の生活と家族 ③住居の機能と安全な住まい方 ①～③についてよりよい生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組もうとしていたり、振り返って改善しようとしていたりしている。
評価 項目	<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト 小テスト ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト レポート ワークシート 小テスト 	<ul style="list-style-type: none"> レポート ワークシート ポートフォリオ

英語科

2年生の評価に関する観点・規準

観 点	知 知識・技能	思 思考・判断・表現	態 主体的に学習に 取り組む態度
評 価 規 準	<ul style="list-style-type: none"> 音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。
評 価 方 法	<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト 休み明けテスト 授業課題 小テスト／単元テスト リスニング 	<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト 自己表現関連 パフォーマンステスト（やりとり・スピーチ） リスニング 	<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト パフォーマンステスト（やりとり・スピーチ） 授業課題 振り返り